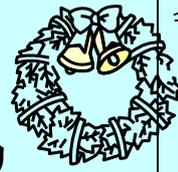




椿森公民館だより



令和6年12月14日
椿森公民館
中央区椿森6-1-11
043-254-0085

< 12月号 > 十二月 上野の北は 静かなり

クリスマスイルミネーションが輝き、街はすっかり年末の装いです。短かった秋を振り返る間もなく、寒さも本格的になって参りました。12月の和名は「師走」。1年の締めくくりをし、新年を迎える準備をする月です。昔は13日を「正月事始め」とし、1年の汚れを落とす「すす払い」や、門松などに用いる松を準備しました。これが現代の大掃除の起源と言われているそうです。

「冬至」を迎える22日ごろは、1年で昼が最も短い日。この日を境に昼が少しずつ長くなることから「一陽来復（いちようらいふく）」といい、上昇運に転じる日とされています。また、「冬至冬中冬はじめ」といって、この辺りから本当の冬の厳しさが始まります。そこで、旬を迎える“ゆず”を浮かべた“ゆず湯”に入ると、風邪をひかず元気に冬を越せるという習わしが生まれたそうです。

12月になると「ついこの間お正月だったのに、もう12月。今年の目標は、結局、何ひとつ達成できなかった…」と、毎年、自身のズボラさを反省し、「来年こそは…」と、毎年鬼に笑われています。

今年もお世話になりました。よいお年をお迎えください。

主催事業報告

「わくわく子ども教室～クリスマス飾りを作ろう!～」

講師：森友久美子先生（キッズクラフト Fancy）

12/8(日)

恒例の冬の「わくわく子ども教室」が始まりました。昨年はお正月飾りの制作に挑戦しましたが、今年はモーリー（森友）先生のご指導で“クリスマス飾りを作ろう!”に挑戦しました。参加した小学生の皆さんは、グラスの中の装飾に集中力を発揮。クリスマス気分を盛り上げる素敵な作品を完成させていました。



《受講者の声》

- 教え方が上手いのと、楽しかったです。また、ほかの講座も参加したいです。
- わからなかったときは、手伝ってくれたり、とてもかわいい作品がくれたのでよかったです。
- 自分が思っていた以上に上手に出来た。かわいいデザインだった。時間を忘れるぐらい楽しかった。
- すこしむずかしかったけど、きれいな作品ができて嬉しく楽しかったです。

主催事業報告

「はじめての房総太巻きずし体験教室」 11/29(金)

講師：石橋 京子先生

当館ではお馴染みの石橋先生による“太巻きずし体験教室”。毎回多くのご応募をいただいています。

今回は慶弔どちらの時にも使われるという「あげは蝶」の図柄に挑戦しました。初めての方には難しいかと心配しましたが、石橋先生のきめ細かな具材の下準備のおかげで、みなさん楽しく完成させることができました。試食では先生特製の“牛乳さつま汁”もふるまわれ、大変好評のうちに終了しました。



《受講者の声》

- はじめての太巻き体験の参加、おいしいお料理の説明が上手でした。私には早い進み具合に、先生にたくさんお世話になりました。
- 人数のバランスも良く、先生の指導も良くわかりとてもよく、ありがとうございました。再度チャンスがあれば参加したい。